

病院実習前

シナリオシミュレーション

with SCENARIO

現場とのギャップを埋めるシナリオ例をご紹介します！



Case 025

喘息発作患者への対応

内蔵シナリオをチョイ見せ！

ブリーフィング

シミュレーション

デブリーフィング

学生と患者情報を確認

患者情報を共有

三春 桜さん(55)
2日前に喘息の重症発作で救急外来を受診し入院しました。現在治療は終了しており、明日退院の予定です。朝の検温をするため訪室してください。



看護記録シート
学生とのブリーフィングに使用できるPDFも内蔵。

教員

重要な行動・ゴールの確認

- 目標
喘息発作(小発作)患者の対応ができる
- ✓ 異変に気づく
 - ✓ 呼吸状態を確認する
 - ✓ 呼吸苦について聞く
 - ✓ 指導者に状況を報告する

理想の流れ

- 咳で異変に気づき声かけ
ボタンをタッチするとモデルが咳込みます
- 呼吸苦について問診
付属のヘッドセットで患者の声を演じましょう。
- バイタル・呼吸状態確認
一連のバイタル確認と笛様音が聴取できます。
- 問診から聴取できれば起座位に
起座位にすることでモデルのSpO2が改善。
- 指導者に状況を報告

目標が達成できたか確認

ボタンを押すことで目標達成チェックリストの対応項目にチェックがついて表示されます。

- ✓ 呼吸苦について聞く
発症した時間について聞く
10分前くらいから苦しいことを確認
- ✓ 増悪 / 寛解因子の確認
体を起こすと楽になることに気づく
- ✓ 症状の程度・随伴症状の確認
やや息苦しい・感冒症状はなし
- ✓ 発症様式
急に発症したことを確認

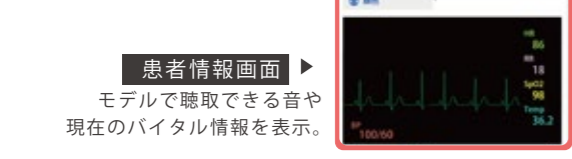


▲ ブリーフィング画面
患者設定が細かく表記してあります。(患者基本情報、既往歴、疾患、経緯、普段のバイタル情報 他)

▼ 物品リスト
シナリオ毎に必要な物品をリスト化



▲ モデル操作画面
操作は学生の行動に合わせてボタンをタッチするだけ！



患者情報画面 ▶
モデルで聴取できる音や現在のバイタル情報を表示。



▲ デブリーフィング画面
行動を時系列でチェックできます。



▲ SCENARIOを用いたシナリオシミュレーション ミニワークショップの様子。(シナリオを監修頂いた京都橋大学 野島先生とご参加の皆様)

多職種連携ハイブリッドシミュレータ SCENARIO

インフォメーション

パンフレット他 詳細はこちら

https://goo.gl/QcNv8V

シナリオを内蔵したシナリオシミュレーション用シミュレータ。様々な手技に対応したモデルは、シナリオ中の状態変化も再現。

セミナーに参加された方のうち、51%の施設がシナリオシミュレーションを実施と回答

昨年末に仙台で行われた日本看護科学学会学術集会にて、シナリオシミュレーションについてのランチョンセミナーを共催しました。

ご参加頂いた方々にシナリオシミュレーションの実施状況を伺ってみたところ、実施している施設が51%と過半数を占める結果になりました。また、このうち6割以上の方が「定期的に実施している」と回答。

既に多くの看護教育現場で、シナリオシミュレーションは欠かせない存在になっているようです。

学びは多く、準備は少なく。シミュレータだからできることを考えました

京都科学の「SCENARIO」は、演習や講義では学生がイメージしきれない状況を再現し、学習できます。

正常も異常も経験するシミュレータだからこそできる「異常を抱えた患者」への対応を経験できます。

患者が変化することを知る
特に術後患者など、身体的状況が変化する流れを経験するために、SCENARIOはリアルタイムでバイタルを変化させることができます。

次ページでは内蔵シナリオのひとつを、操作画面と合わせてご紹介します。

SCENARIOで使える！

2017年10月アップデート！

実習前の学生対象 配信シナリオ一覧

監修 京都橋大学 看護学部

- ### 症状対応シリーズ
- 動悸を訴える患者への対応
 - 喘息発作患者への対応 **次ページでPick Up!**
 - 初めて化学療法を受ける患者への看護
 - 腹痛を訴える患者への看護

- ### 術後患者への看護シリーズ
- 術直後患者への看護 全身状態の観察
 - 術後患者への看護 ①体位変換
 - 術後患者への看護 ②呼吸器合併症
 - 術後患者への看護 ③術後出血
 - 術後患者への看護 ④離床
 - 人工膝関節置換術を受けた患者への看護

* n=152, 第37回日本看護科学学会学術集会 京都科学共催ランチョンセミナー(12/16)にて調査。